

再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：下保 修

事業名：一般国道6号 新宿拡幅	事業区分：一般国道	事業主体：国土交通省 関東地方整備局
起終点：白) 東京都葛飾区新宿2丁目 至) 東京都葛飾区金町6丁目		延長：2.1km
事業概要 ：一般国道6号は東京都中央区日本橋から宮城県仙台市に至る延長約352kmの主要幹線道路です。新宿拡幅は、東京都葛飾区新宿2丁目から葛飾区金町6丁目までの延長約2.1kmを対象に、交通渋滞の緩和による主要幹線道路としての機能回復及び沿道周辺の都市機能の改善を目的とした立体・拡幅事業です。		
S45年度事業化（金町地区） S58年度事業化（新宿地区）	S41年度都市計画決定 S56年度都市計画変更 (金町地区)	S48年度用地着手（金町地区） S62年度用地着手（新宿地区）
全体事業費 ：337億円 / 事業進捗率 ：61% / 供用済延長 ：1.2km 計画交通量 ：52,600台/日 ~ 89,200台/日		
費用対効果分析結果 B/C：(事業全体) 1.4 (既供用区間を除く区間) 2.3 (残事業) 9.0	総費用 ：(残事業)/(事業全体) 92/578億円 事業費 ：82/563億円 維持管理費 ：10/15億円	総便益 ：(残事業)/(事業全体) 827/827億円 基準年 ：平成19年 (走行時間短縮便益：680/680億円) (走行経費減少便益：116/116億円) (交通事故減少便益：31/31億円)
感度分析の結果 ：事業全体・残事業について感度分析を実施 【事業全体】 交通量：B/C=1.2~1.5 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.3~1.5 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.4 (事業期間±20%) 割引率：B/C=0.9~2.1 (割引率±1%)		
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保：対象道路の年間渋滞損失時間を削減 ・災害への備え：緊急輸送道路として位置づけあり <div style="text-align: right;">他8項目に該当</div>		
関係する地方公共団体等の意見 葛飾区：整備促進の要望		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 事業区間周辺では、金町駅前の再開発や三菱製紙跡地の再開発が着々と進められている。また、東京外かく環状道路、補助136号・276号等、周辺ネットワークの整備が進められている。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成7年度に金町地区（L=1.2km）が供用済み。 新宿地区（L=0.9km）が未整備となっている。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 新宿地区は、平成16年度に用地設計説明会を開催し、地元の協力を得ながら用地買収を進めており、面積ベースで約29%（平成18年度末現在）となっている。今後も引き続き、用地買収の促進を図り、早期の開通を目指して事業促進を図っていきます。		
施設の構造や工法の変更等 立体橋梁形式に新技術の活用、施工期間の短縮に向けた施工方法の検討等、コスト縮減に努める。		
対応方針 ：事業継続		
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、事業の必要性等は変わらないと考えられる。		
事業概要図		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。